

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【公開番号】特開2013-139790(P2013-139790A)

【公開日】平成25年7月18日(2013.7.18)

【年通号数】公開・登録公報2013-038

【出願番号】特願2012-280444(P2012-280444)

【国際特許分類】

F 01 D 9/02 (2006.01)

F 01 D 5/14 (2006.01)

【F I】

F 01 D 9/02 1 0 1

F 01 D 5/14

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年2月22日(2017.2.22)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 2】

ガスタービンにおいては、設計目標を満足するようにガスタービンの各段にて多くのシステム要件を満足すべきである。これらの設計目標として、限定されるものではないが、効率及び翼形部負荷能力の全体的向上を挙げることができる。従って、タービンノズル翼形部プロファイルは、特定の段において熱的及び機械的作動要件を達成する必要がある。例えば、最終段ノズルは、外径付近に損失が格段に高い領域を有することがある。これらの損失は、内向きの負圧側面に沿った半径方向流れ移動に関連付けることができる。このような半径方向流れ移動は、混合損失と相俟ってブレード列の効率を低下しかねない。従って、半径方向流れ移動を低減し、それに伴って全圧力損失を低下させれば、全体的な性能及び効率が改善されるはずである。